

# 2015-2016年度 国際ロータリー第2660地区 ローターアクト第1回地区献血

今活動は、地区の社会奉仕プロジェクトの一環として、大阪赤十字血液センターとのタイアップにより 2660 地区ローターアクトが長年取り組んでいる事業です。

また地区ローターアクトが推進するサポートシステムの一環として、ロータリーファミリーの下、ロータリークラブの地区社会奉仕委員会やインターアクトクラブと共同で事業を展開しています。これにより、ロータリー活動への理解者や支援者を増やし、ひいてはローターアクトクラブの認知度の向上や目標の達成にも繋げていきたいと考えております。



■写真左：白川地区 RA 代表



■ホストクラブ  
大阪中央ローター  
アクトクラブ会長

地区献血は毎年、大阪の輸血用血液が不足する夏と冬の年二回行っています。去る 2015 年 7 月 12 日（日）の 10 時から 16 時まで、「第 1 回地区献血」を実施いたしました。大阪中央ローターアクトクラブがホストを務め、地区内全 19 ローターアクトクラブより約 100 名のローターアクトクラブ会員（卒業生含む）が参加し、ガバナーをはじめ 12 名ものロータリークラブ会員の方々や、インターアクトクラブ会員 29 名にもご協力いただきました。



■インターアクトクラブの皆さんも多数ご参加

大阪の主要駅であるイオン大日・難波駅・京橋駅・樟葉駅の 4 箇所に分かれて実施し、各箇



■マイクによる呼びかけ

所では「献血」と書いたパネルを掲げながら大きな声で呼びかけると同時に、献血とローターアクトクラブについて一般の方々により理解していただけるよう、概要を書いたポケットティッシュとうちわを配布しました。呼びかけだけでなく、医療現場で需要が高まっている 400ml の輸血量を確保するため、多くのロータリー・ローターアクト会員が実際に献血を行いました。また、今回初の試みとしては、活動中に撮影した写真をリアルタイムで次々と Facebook に掲載し、ロータリークラブ・ローターアクトクラブの広報活動に努めました。



■ローターアクト会員自ら献血



■ティッシュの配布で PR

このように、地区内ローターアクト会員がロータリー・インターアクト会員の皆様と協力して一つの奉仕活動に取り組むことで、ロータリーファミリーの繋がりを強めることができました。

## ●ローターアクト第1回地区献血 実施概要・結果●

- 日 時 2015年7月12日(日)  
 集合9:50 開会10:00 閉会16:00
- 場 所 ①イオン大日 ②樟葉駅  
 ③京橋駅 ④難波バス停横
- 内 容 ①400ml 献血の実施  
 ②街頭での一般の方への献血の呼びかけ、PR  
 ③ローターアクトクラブ活動のPR



■オリジナルTシャツを着てPRする吹田ローターアクトクラブの会員

結果は下記のとおりです。

■ 献血活動参加者								
クラブ	登録	参加	クラブ	登録	参加	クラブ	登録	参加
枚方	3	2	大阪梅田	3	4	大阪西南	7	5
茨木	2	2	大阪西	4	4	大阪天満橋	8	6
池田	4	4	吹田	8	6	大阪淀川	6	6
関西大学	6	6	東大阪	1	1	地区役員	9	9
守口	1	1	大阪	10	14	RC	13	23
寝屋川	9	9	大阪東	10	8	OBOG	3	3
大阪中央	4	3	大阪御堂筋本町	4	6	ゲスト	29	29
大阪北	4	3	大阪南	4	4	合計	152	158
■ 献血者数								
場所	受付	採血	場所	受付	採血			
イオン大日	78	68	京橋	77	63			
難波	69	60	樟葉	76	54			
合計			300 245					

皆様のご協力により、4箇所合計で受付300名、採血245名となりました。

次回、「第2回地区献血」は2016年2月14日(日)に実施する予定です。多くの方々にご協力いただけるよう、準備を進めて参ります。